

協会新サービスの紹介

◎世界中で保護活用ができる最高の知財サービス提供
～出願知財はほぼ不要、コスパ最高のサービス提供～

◎知財バンク(IPB)

知財本体付き知財登録情報をクラウド上に暗号化して格納保存
いつでも自動復号により内容確認や新規追加、削除が可能。
公証役場への預け入れと比べて格段に利便性等が高い。
より強固な会員ログインパスワード(8～12桁)の再設定が可能。

◎知財追跡(IPT)

市場で知財コードの読み取りがあると、その日時や場所を特定し
商品追跡、ニセモノ発見、マーケティング等に活用が可能。

◎知財登録認証表示(IPD)

スマホ等に知財登録認証表紙情報を表示させる。

＊2025年度(令和7年度)は、新システムの試行テスト期間とする。